



株式会社エヒメボートサービス SDGs宣言

当社は、「マリライフの提供を通じて、地域社会への貢献と顧客への安心安全な航路に寄与する」との信念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年4月17日

株式会社エヒメボートサービス

代表取締役 冠 博司



重点項目(ターゲット2030)

豊かなマリライフのサポート

ボートやマリ関連グッズの販売・メンテナンスを通じて、地元瀬戸内海を舞台とした豊かなマリライフをサポートし、海洋との共生を目指します。

【主な取り組み】

ボート購入時のきめ細かなサポート、マリ製品の丁寧な整備・保管、地域に根差したマリーナ経営、小型船舶免許の取得支援

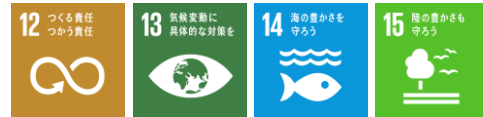


環境問題への取り組み

環境問題を重要な経営課題と位置づけ、環境にやさしい洗浄液の使用や身近でできる省エネ・省資源に取り組み、環境負荷の低減を目指します。

【主な取り組み】

環境にやさしい洗浄液の使用、こまめな節電・節水、廃棄物の分別、リサイクルの推進、エコラベル商品の利用



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの個性や生活スタイルを尊重し、健康で安全に働くことができる満足度の高い職場づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

社員との定期的対話、勤務時間の適正化、休暇制度の充実、ハラスメントの防止、労災防止研修の実施



地域社会への貢献

地域社会の一員として、地元人材の採用や、地域行事に参加し、地域社会の活性化に貢献します。また、地域団体の活動を通じて地域課題の解決に取り組めます。

【主な取り組み】

地元人材の採用、地域行事やボランティア活動への参加、近隣海岸の清掃活動、青年会議所への加入



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。